

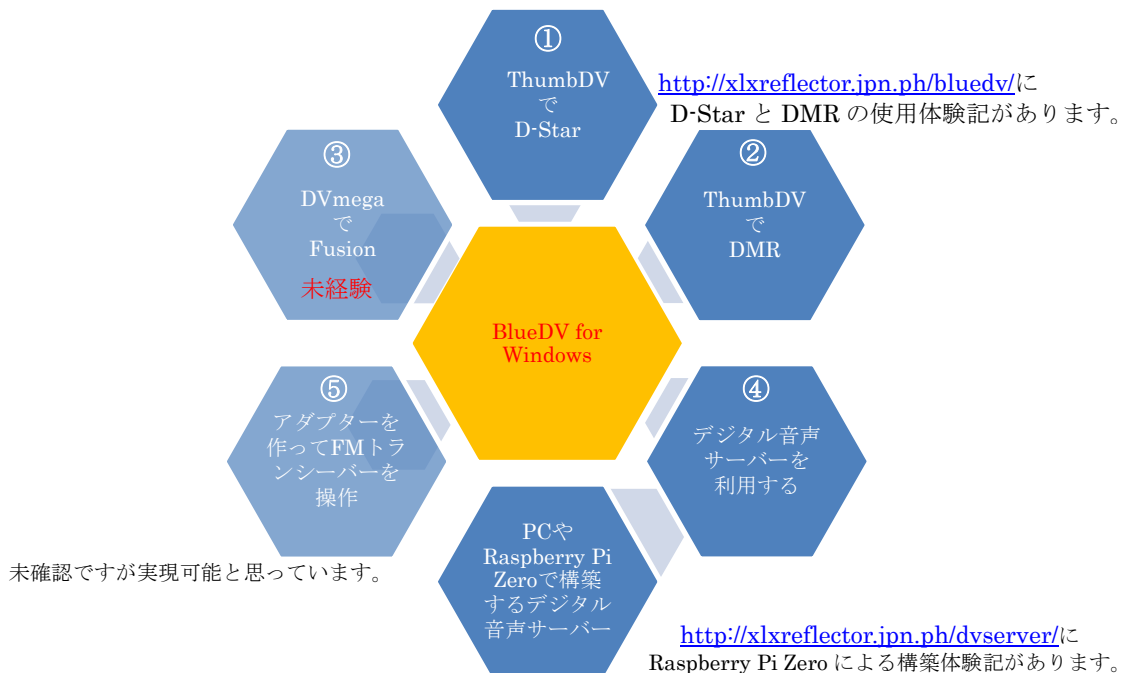
多機能ソフト BlueDV for Windows や Android BlueDV AMBE

はじめに

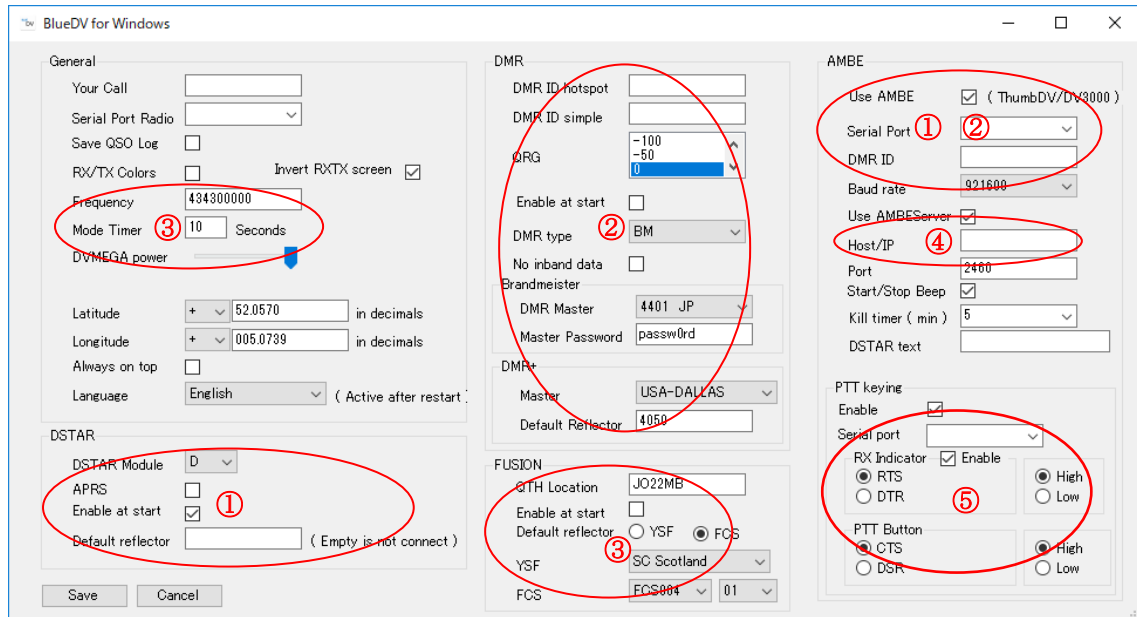
私たちはプログラム言語などコンピューターの世界には縁のない素人のアマチュア無線家ですが D-Star などデジタル音声通信をこよなく愛するグループです。BlueDV for Windows や BlueDV AMBE はオランダの PA7LIM David さんが開発したソフトです。私たちはこれらのソフトを使い始めてまだすべてを理解した訳ではありませんがこれらは大変使いやすく多機能であることを確信しました。そして、私たちの使用体験をもって、初心者にしてできる限りわかりやすい説明ができますので多くの人に使って頂きたいと考えています。さらに、このソフトを使うためのハードには ThumbDV と DVmega がお勧めです。これらのソフトとハードの組み合わせで D-Star をはじめ多くのデジタル音声通信を多種多様な方法で初心者からベテランまでが楽しめることを確信しています。以下に私たちが体験したりしようとしていることをまとめました。

1. 多機能ソフト BlueDV for Windows

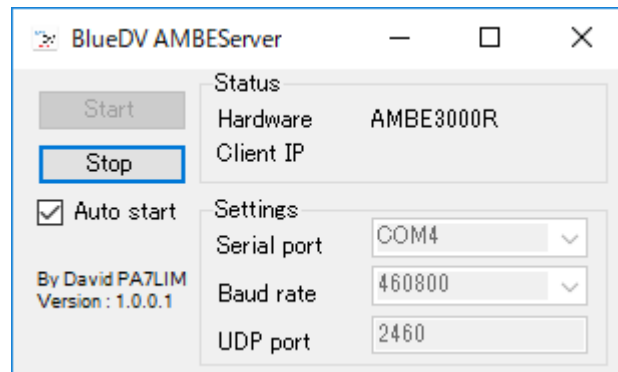
このソフトは多機能で D-Star, DMR, Fusion のデジタル音声通信が楽しめます。現在、私達は D-Star と DMR を体験しました。2 ページのような BlueDV for Windows の初期設定で次の模式図のようにその機能を生かして多目的な使い分けが出来ます。図の番号①～⑤は、2 ページのような設定画面の番号に対応しています。



- ① <http://xlxreflector.jp/ph/bluedv/>に詳しい使用体験記 ThumbDV_BlueDVj.pdf がありますのでご覧ください。(②と同じ)
- ② <http://xlxreflector.jp/ph/bluedv/>に詳しい使用体験記 ThumbDV_BlueDVj.pdf がありますのでご覧ください。(①と同じ)



- ③ Fusion の使用体験は DVmega を購入して行う予定です。
- ④ この設定でデジタル音声サーバーが自宅内の WiFi で使用できます。Raspberry Pi Zero と ThumbDV で構築したサーバーの詳しい体験記 DVserver_j.pdf が <http://xlxreflector.jp/ph/dvserver/> にありますのでご覧ください。また、PA7LIM David さんが開発した Windows BlueDVAMBE Server 1001.zip を <http://software.pa7lim.nl/BlueDV-AMBE-Server/> からダウンロードしてインストールすれば ThumbDV を使ってパソコンが簡単にデジタル音声サーバー（下図）になります。操作は非常に簡単でウェブページ <https://www.pa7lim.nl/garage/> に英文の使用方法がありますが私達なりの使用体験を別途まとめる予定です。



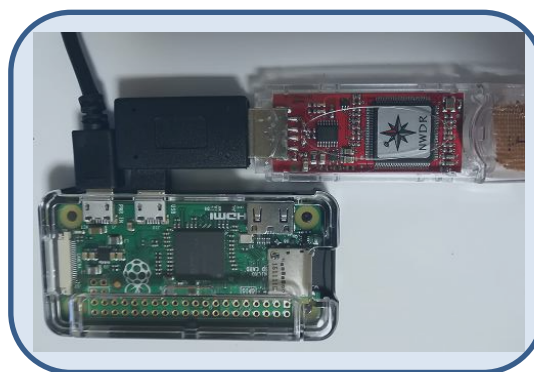
- ⑤ データ通信端子のある FM トランシーバーと「BlueDV for Windows」との信号のやり取りが（上図の PTT keying の設定で）出来るという回路を海外局が発表していたと記憶しています。本当かどうかこの回路で FM トランシーバーがデジタル信号の送受信をすれば大変面白いと思います。どなたか試してみませんか？

2. 携帯電話用 Android BlueDV AMBE

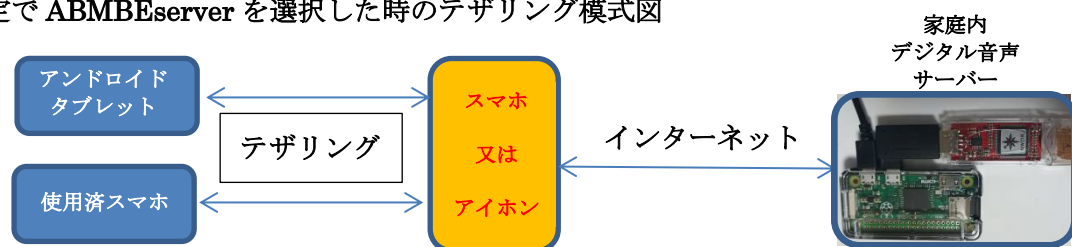
このソフトもオランダの PA7LIM David さんが開発したもので Google Play Store からアンドロイドスマホやタブレットにダウンロードします。アイホンやアイパッドでは使用できませんがこのソフトは

設定で二通りの使い方が出来ます。一つはスマホに ThumbDV を装着して使う OTG 方式、もう一つは自宅に構築したデジタル音声サーバーを使う AMBE Server 方式です。両方式とも外出先から利用できる所以便利です。OTG 方式と AMBE Server 方式の違いは持ち運びする携帯電話に ThumbDV を装着するかしないかです。アンドロイドタブレットや使用済みアンドロイドスマホにソフトをインストールした場合でも両方式ともスマホやアイホンのテザリングで外出先からサーバーが利用出来ます。また、屋内では WiFi でサーバーが利用できます。

- ・携帯電話の設定を AMBE Server にすると Raspberry Pi Zero と ThumbDV で構築したデジタル音声サーバーが使えます。デジタル音声サーバーを構築したときの体験記 DVserver_j.pdf がウェブページ <http://xlxreflector.jp/ph/dvserver/> にありますのでご覧ください。下図はそのデジタル音声サーバーです。



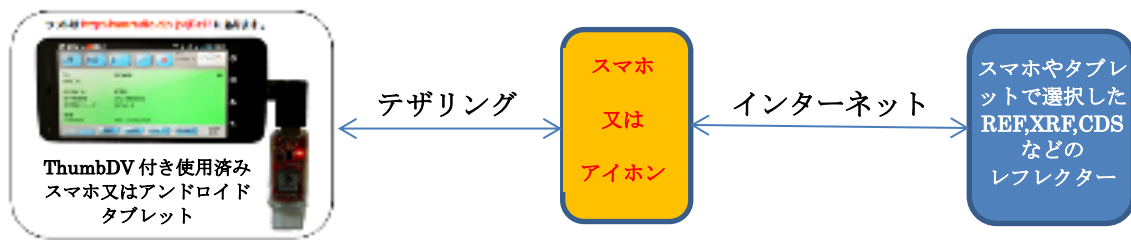
スマホ設定で ABMBEserver を選択した時のテザリング模式図



- ・スマホの設定を OTG にして使用した体験記 ThumbDV_with_cellphon_j.pdf がウェブページ <http://xlxreflector.jp/ph/bluedv/> にありますのでご覧ください。下図はスマホに ThumbDV を装着して運用中（受信中）の一例です。



スマホ設定で OTG を選択した時のテザリング模式図



- 最近 ThumbDV と互換性のある DVmega Stick 30 が発表されています。出来れば私たちもこれ入手して使用してみたいと思っています。
- 私たちは AMBE server のことを「デジタル音声サーバー」と呼んでいます。
- 私たちは BlueDV for Windows を「多機能 BlueDV for Windows」と呼びます。
- OTG 方式は ThumbDV がスマホの電力を消費しますのでスマホの電池の消耗が早くなります。

As of September 15, 2018